



恵那市コミュニティバス「切山」停と
いて、こちら真正正銘のバス停です

ワタシはどこ? かかし de アート。

最近ではあちこちでブームになりつつある(?)リアルかかし。東海エリアにもありました! 9月頃にはもう少し数が増えているはず!



①②③動物シリーズ。ちなみにフクロウも巨大 ④仕事かひと段落したお母さんたちと宴会スタート! かかしに溶け込むためには、帽子とチェックシャツがマストアイテム ⑤ホラーシリーズ。リアルに怖いので、笑いで乗り切れ! ⑥かかしが小さすぎて、自分も巨人に見えるちゃうシリーズ

▼かかしの設置場所は3カ所あり、写真の倉庫前が一番多い13体



あそぼ?

#12 SUSUKI

奈良 × 曾爾村

曾爾高原のススキ

見頃
9月中旬~
11月下旬



一瞬で恋に落ちる
黄昏時に染まる金色の絨毯。

俱留尊山(くろそやま)の麓に広がる、一面ススキに覆われた草原地帯。秋になるとススキの花穂が白っぽくなり、陽射しの強い日中は銀色に、夕暮れ時は黄金色に染まっていく。また、9/15~11/25の日没~21時は「曾爾高原山灯り」が開催される。
☎0745-94-2106(曾爾村観光協会) ☎宇陀郡曾爾村太良路 ☎名阪国道上野ICより1時間 ☎150台(1日600円)
おでかけMAP ⑨a-4

約40haの高原一帯の大半がススキに覆われている。標高約900mで夕方以降は冷えるため防寒対策を

#10 UNKAI

長野 × 富士見町

富士見パノラマリゾート プレミアム 雲海ゴンドラ

イベント
9月28日(金)~
11月4日(日)の
全土・日・祝

雲の上から、おはよう! 富士山。
早起きした人だけのご褒美。



昼夜の温度差があり、湿度が高いなど、雲海の発生するいくつかの条件に最も当てはまるのが秋。雲海発生率60%以上の山頂では、八ヶ岳方面に昇るご来光、そして遠く雲に浮かぶ富士山のパノラマの絶景が広がる。9/1・8・15・22の土曜には星空観察のナイトゴンドラも運行。
☎0266-62-5666 ☎諏訪郡富士見町富士見6666-703 ☎5時30分~※通常8時30分~16時・下り最終16時30分(9/1・8・15・22はナイトゴンドラ18時30分~20時・下り最終21時運行) ☎往復大人1800円、小学生1000円、中学生1500円、高校生1800円、小学生以下は大人1500円、小学生以下は、おでかけMAP ⑨a-4より4分、おでかけMAP ⑨a-4
おでかけMAP ⑨g-6

日の出前に登るのがオススメ。山頂で飲むモーニングコーヒーは格別!

巨大クマがバス停を襲う! リアルを超えた設定。

#14 KAKASHI

岐阜 × 恵那市

見頃
秋以降

笠置町 かかしストリート

恵那市北西部にあるのどかな田園風景。民家もまばらで、やっと第一町人に会った...と思ったら、巨大クマとかかしたち。地元の切山営農組合の皆さんが毎年夏頃から作りはじめ、9月~12月頃には40体近く並び。今年は恐竜の全身骨格が見られるとの噂も!
☎0573-27-3110(恵那市笠置コミュニティセンター) ☎恵那市笠置町姫薬 ☎中央道恵那ICより20分 ☎あり
おでかけMAP ⑨d-1

地元のお母さんたちが作る愛情かかし。

#15 KAKASHI

三重 × いなべ市

見頃
通年

いなべ市のかかし

いなべ市農業公園や梅林公園近くの鼎地区。「人口減少で日中に見かける人もなく寂しいので、かかしを作りました」と、ふれあいサロンのボランティアの皆さん。2016年から制作をはじめ、今では23体のかかしが住民に。
☎0594-37-3514(いなべ市観光協会) ☎いなべ市藤原町鼎 ☎東名阪道桑名ICより50分、または名神関ヶ原ICより40分 ☎なし
おでかけMAP ⑨b-2

秋にしか見られない色が、
空と海を染めていく。



写真は伊良湖ビューホテル
付近から見た景色

#13 SUNSET

愛知 × 田原市

見頃
通年

恋路が浜の夕日

伊良湖灯台から日出(ひい)の石門近くまでの約1kmの砂浜。灯台とあわせて恋人の聖地にも指定され、夕暮れ時は朱に染まる。さらに秋は、昼夜の温度差や湿度の影響でより赤く染まるので、カップルには絶好のシチュエーションになるかも!
☎0531-23-3516(渥美半島観光ビューロー) ☎田原市伊良湖町恋路浦 ☎東名豊川ICより1時間30分 ☎124台
おでかけMAP ⑨c-4

稲刈りまでの超限定! 黄金色の大階段。



一番多い時は2200枚の田んぼがあったという丸山千枚田

#11 TANADA

三重 × 熊野市

見頃
9月上旬~
中旬

黄金色の丸山千枚田

高低差160mの谷あいには約1340枚の田んぼがある、日本有数の棚田群。一時は後継者不足で500枚ほどに減ったが、オーナー制度や保存会によって復田して守り続けられている。今年は9/9に「稲刈りの集い」があり、それ以降は稲穂を乾燥させている景色が見られるかも。
☎0597-97-1113(熊野市紀和総合支所地域振興課) ☎熊野市紀和町丸山 ☎熊野尾鷲道路熊野大泊ICより40分 ☎あり
おでかけMAP ⑨a-4